

主な活動の紹介

本中学校区の協議会において、9年間を見据えた小中連携事業の柱をキャリア教育としました。中学校3か年における活動をベースに、5小学校低・中・高学年ごとに共通する目標を話し合いました。

- ① 1年生：地域学習・学び方学習（宮本常一の学習）
- ② 2年生：起業家体験学習（アントレプレナーシップ）
- ③ 3年生：夢のかけ橋（自己の夢の実現に向けて）

また、教員と各校のコーディネーターや外部団体が一緒に集まって協議会や研修会を行いました。特色のある自然体験活動の紹介やボランティア講師の情報交換をして、とても有意義な集まりでした。直接、顔を合わせて話し合いをすることの大切さを知りました。

放課後子ども教室は、放課後や土曜日等の子どもたちの安心・安全な居場所づくりとして、「わだっ子」（和田小学校）「カップスイミング」「なぎさ」（森野・城山小学校）の3カ所で支援活動を行っています。

活動のプログラムを作成するに当たって、次の2点に重点を置いています。

- ① 「食育」の活動で、喜びや感謝の気持ちがもてるような設定。
- ② 楽しいだけでなく、考え、感じることができるよう設定。

今年度は、隣接する文化交流センターの指導による畑作業や、収穫したもの調理・販売、周防大島高校との連携による学習活動など、関係機関と連携した活動を積極的に行いました。



キャリア教育



「地域協育ネット」研修会



さつまいも販売

名称	わだっ子クラブ	なぎさクラブ	カップスイミング
小学校区	和田小学校	森野・城山小学校	森野・城山小学校
実施場所	和田いこいの家	東和総合センター	東和中学校
開催日	月2回 水曜日	月1回 土曜日	7・8月 夏休み
登録人数	11名	35名	10名
コーディネーター等 支援員人数	4名	6名	5名
活動内容	○キーホルダー・紙飛行機などの工作 ○カヌー体験 ○クリスマス会	○野菜の栽培と収穫 ○高校生との交流 「宿題をやっつける大作戦」	○水泳の基本的な練習 ○いろいろな泳ぎ方 クロール・平泳ぎ・バタフライ・背泳ぎ

成果と課題

本中学校区は小規模校が多く、多くが複式学級です。そういった中、地域の方や高校生との交流は、子どもたちにとって多様な価値観とふれあう良い機会でした。縦のつながりは、故郷の人の温かさにもふれることができ、充実した学校生活となりました。

今後は、協議会の開催前に夏休みの校外巡回や清掃活動等の情報収集を行い、小・中学校で同じ日時を設定するようにします。小・中学生と地域の方が一緒に活動することにより、協力者も増え活動が盛り上がっていくと考えられます。

今後の取組

既存の学校支援体制を継続しながら、更に地域の教育資源の掘り起こしや、人材の有効的な活用を工夫していきたいと思ひます。また、シニアクラブや自治会と連携しながらフィールドワークの機会を増やしたり、実施可能な地域貢献について検討したりしていきたいと思ひます。

さらに、地域協育ネットを確立することによって、学校は、「授業に地域人材を活用する」という考え方から、「学校は、地域人材が活動する場」という考え方に転換し、学校と地域が互いの意識と活動を変えていく方向で事業が進められるようにしていきたいと思ひています。今後も、キャリア教育において、「自立した島」の実現に向けて、どうしたら定住人口と交流人口を増やすことができるのかを考え、学校と地域が一体となって古き良きものを継承しながら新しい価値観を発見し、ふるさとで学び、ふるさとを愛する子どもを育てていきます。